

<3つのファサード要素>

ファサードは3つの要素（ルーバー・羽目板・打放し）によって構成した。

ルーバー

建物の北側は車道に接している。2階の寝室と浴室のプライバシーを確保するために、壁面全体を米松の無垢材によるルーバーで覆った。

外部からの視線は遮りつつ内部からは緑が眺められるよう、また木製の受け材で支えられる荷重となるよう、フィンの部材寸法とピッチを検討した。



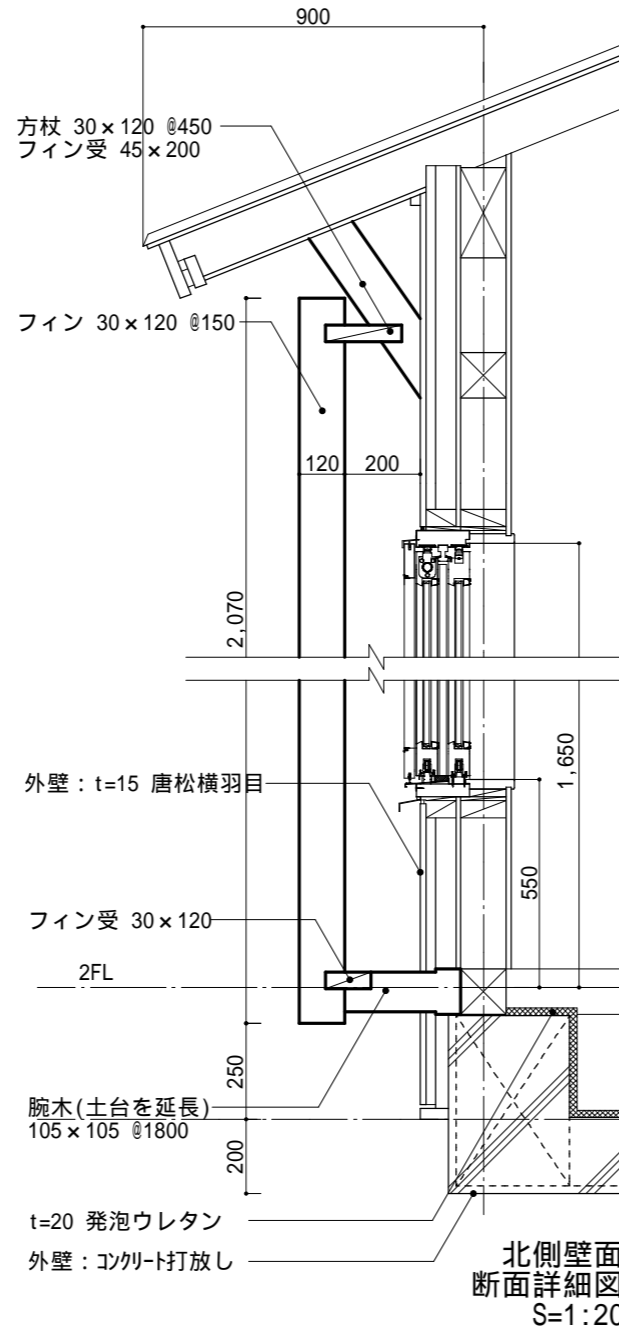
前面道路から見る

コンクリート打放し

独立柱とスラブのみコンクリート打放し仕上げとした。スラブ部分は断熱が必要であったため、スラブの上端に発泡ウレタンを吹き付けた。



発泡ウレタン施工中の様子



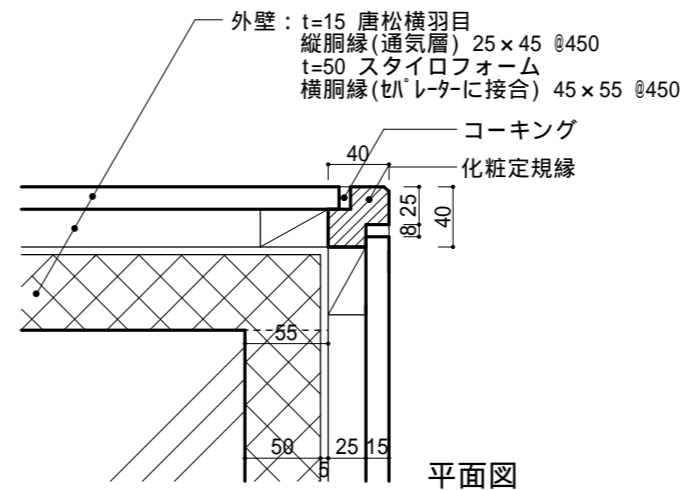
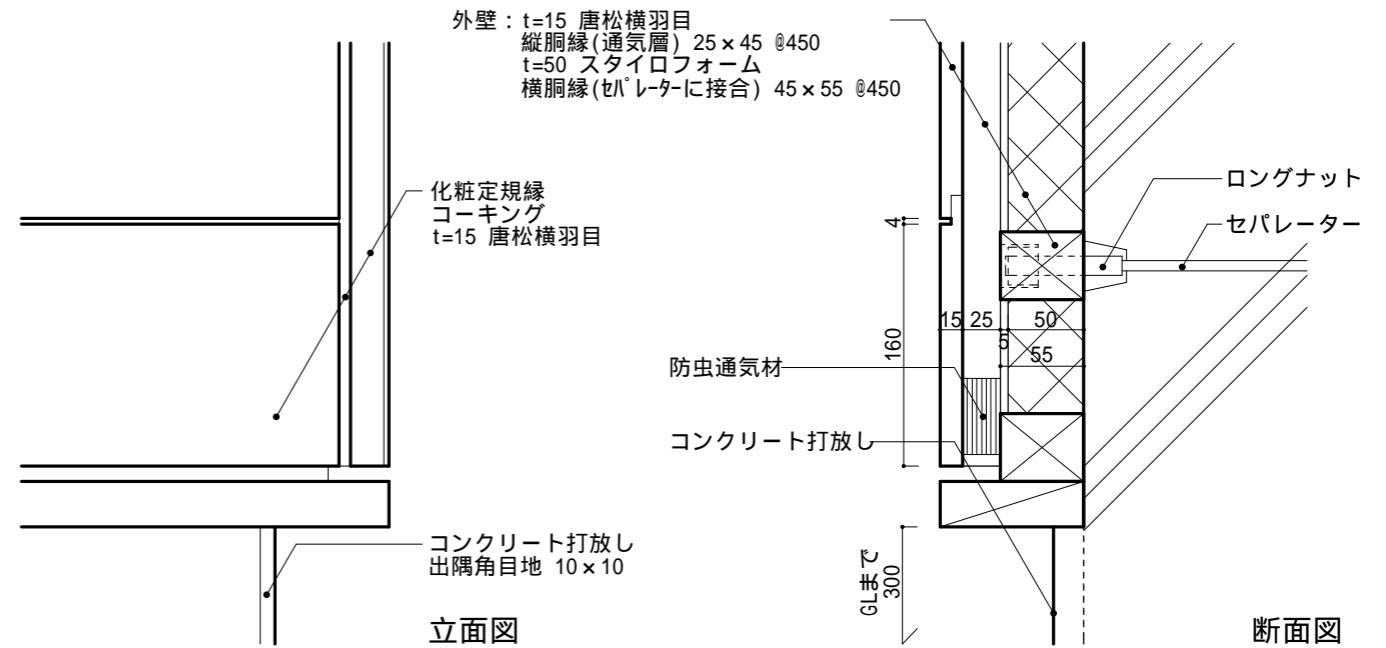
羽目板

躯体を傷付けないために、胴縁はセパレーターをロングナットで延長しボルトで固定した。

出隅部分では、凹凸の少ないシンプルな納まりとするために、化粧定規縁に羽目板を突き付けとした。



断熱材施工中の様子



外壁端部
詳細図
S=1:5

